

# オルガン名曲決定版

2024



バッハ国際コンクールの覇者  
富田一樹、究極のベスト・プログラム!!

[オルガン] 富田一樹

## KAZUKI TOMITA

ブクステフーデ：前奏曲とフーガ へ長調 BuxWV145

ジャズット：アルビノーニのアダージョ ト短調（オルガンソロ版）

エラート：凱旋行進曲「いざ諸人よ、神に感謝せよ」 op.65-59

ジグ：トッカータ ロ短調

ケルナー：前奏曲 ハ長調

シャイデマン：ガイヤルドと変奏 ニ短調 WV107

J.S.バッハ：「われ汝に呼ばわる、主イエス・キリストよ」 BWV639

J.S.バッハ：「目覚めよと呼ぶ声あり」 BWV645

J.S.バッハ：幻想曲とフーガ ト短調 BWV542 「大フーガ」

※休憩なし。約60分間のコンサートです。

2024 2.16<sup>(金)</sup>  
19:00開演(18:00開場)

全席指定 3,000円（税込）

ご予約・お問合せ

■ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp>

プレイガイド

■e+(イープラス) <https://eplus.jp/symphonyhall> (パソコン・携帯) ■ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonyhall> [Lコード:53344]

■チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonyhall/> [Pコード:247-241]

\*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。\*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。

\*公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。

ザ・シンフォニーホール

主催：ザ・シンフォニーホール

# KAZUKI TOMITA

# オルガン名曲決定版

## 2024

大阪が世界に誇るオルガニストの富田一樹は、ザ・シンフォニーホールお馴染みのアーティスト。2024年2月に開催される「オルガン名曲決定版」では、オルガンの定番曲をはじめ、富田が愛してやまない北ドイツの作曲家の作品や、彼がこれまであまり弾いてこなかったロマン派や近現代の作品など、多彩なプログラムが披露される。

プログラム冒頭の北ドイツ楽派を代表する作曲家ブクステフーデの《前奏曲とフーガ》は、彩り豊かな音色が特徴で、バッハ以前としては代表的なオルガン曲のひとつ。また、「ザ・シンフォニーホールのオルガンは弦楽器になじむようなふくよかなパイプが多い」そうで、ジャズオルガン独奏のために編み直した《アルビノーニのアダージョ》との相性も抜群のこと。そして、富田と言えば、やはりJ.S.バッハ！本場ライブツイヒのバッハ国際コンクール優勝者が、どうしても弾きたかったというコラールから、深い感動で聴く者を包み込む「大フーガ」まで、このコンサートのために吟味を重ねて選曲。

「知られていない曲でも、一度聴いてもらえば楽しんでいただけるものを選びました」という富田による名曲の数々を、たっぷりと堪能していただきたい。

文・道下京子

### 富田一樹 [パイプオルガン]

Kazuki TOMITA, Organ

大阪音楽大学オルガン専攻を最優秀賞を得て首席で卒業。同大学音楽専攻科オルガン専攻を修了。リュベック音楽大学大学院オルガン科修士課程を最高得点で修了。オルガンをアルフィート・ガスト、古楽をハンス・ユルゲン・シュノールの各氏に師事。ライブツイヒ第20回バッハ国際コンクールのオルガン部門にて日本人初となる第一位と聴衆賞を受賞。

これまでに「咲くやこの花賞(音楽部門)」「音楽クリティック賞(奨励賞)」「坂井時忠音楽賞」等を受賞。ドキュメンタリー番組「情熱大陸」(2016年12月)に出演。バロック音楽を得意とし、国内外で数多くの演奏会に出演。YouTubeにてパイプオルガンを紹介する活動も行う。(一社)日本オルガニスト協会会員。大阪音楽大学非常勤講師。



### 幻想的な世界が広がる ザ・シンフォニーホールのパイプオルガン

ザ・シンフォニーホールの舞台正面に厳かに佇むパイプオルガンは「本格的なコンサートホールには、ヨーロッパの伝統的なパイプオルガンが欠かせない」という強い想いのもと、イスの名門オルガンビルダー「クーン社」によって生み出されました。透明感のある明瞭な音が特徴で、3,732本のパイプから成り、3段の手鍵盤と低いパイプを鳴らす足鍵盤、音色を調整する54のストップがあります。オルガニストの感性、音楽解釈によって、様々な音色が組み合わされていきます。残響2秒というクラシック音楽にとって最適といわれるザ・シンフォニーホールの豊かな響きの中に広がるパイプオルガンの音色は、まるで巨大な楽器の中にいるかのような壮大で幻想的な世界へ誘ってくれます。

